

アルミ製純度99%の遮熱シート

サーモバリア

Thermo Barrier

「内壁」施工マニュアル

【目的】 冬の内壁の熱対策（室内の暖房した熱が屋外に逃げることを防ぎます。）

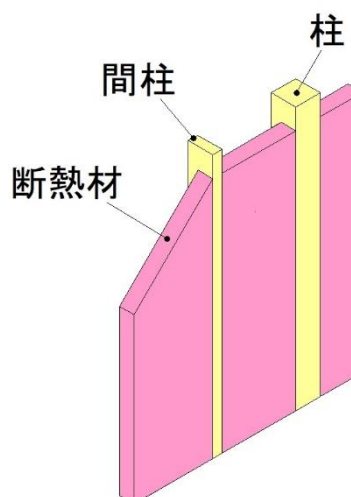
内壁：内反射工法

[サーモバリアの反射性能を利用]

STEP 01

柱・間柱の間に、断熱材を取付けます。

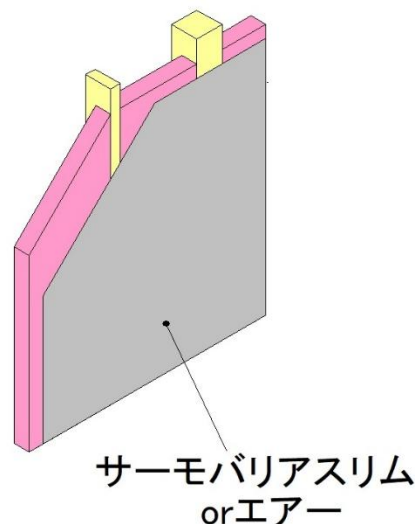
- * 通常施工です。
- * 吹付け断熱・外断熱でも問題ありません。



STEP 02

柱・間柱の内側(室内側)に、サーモバリアスリムまたはエアーを張ります。

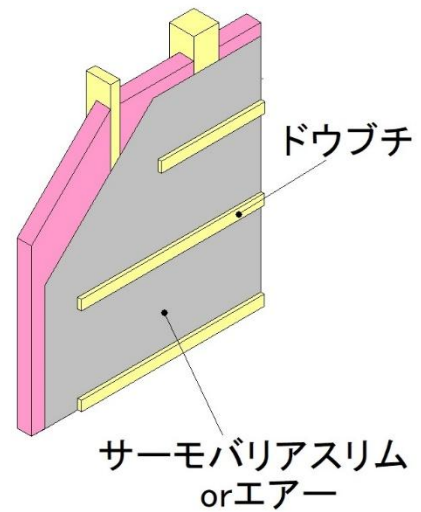
- * ジョイントは2～3センチ程度重ね、ステーブル(股釘)で留めつけます。(アルミテープ不要)



STEP 03

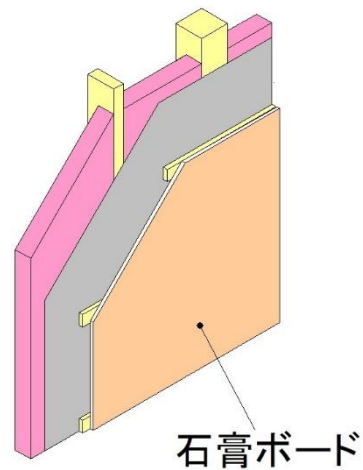
ドウブチ(厚さ 15 ミリ以上)を打ちます。

- * ドウブチが反射空気層になります。
(サーモバリアの反射性能を利用)
- * サーモバリアと断熱材の間に空気層がある場合
(吹付け断熱・外断熱)は、ドウブチを省いても
問題ありません。
(サーモバリアの放射性能を利用)



STEP 04

内壁材(石膏ボード)を施工して完成です。



【施工上の注意】

- * サーモバリアは、反射空気層または放射空気層が必ず必要です。
- * 結露対策として、サーモバリアが冷えて湿った暖かい空気が触れないようにしてください。

株式会社ライフテック

* 本マニュアルの無断転用を禁じます。